

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

FUJITSU

PRIMESERVER

IAサーバ
PRIMERGY 6000



PRIMERGY 6320

PRIMERGY 6320 RACKMOUNT MODEL

PRIMERGY 6520

PRIMERGY 6520 RACKMOUNT MODEL

PRIMERGY 6720

PRIMERGY 6720 RACKMOUNT MODEL

PRIMERGY 6920 RACKMOUNT MODEL

情報を活かしビジネスを拓げる、インターネット・ビジネスサーバ PRIMERGY 6000

高性能

CPUにIntel® Xeon™MP(PRIMERGY 6920)
Pentium® III(PRIMERGY 6320 / 6520 / 6720)を搭載

資産継承

高信頼性

ミラードディスク、活性保守、
システム監視機能などを標準装備

「ASP」アプリケーション資産の完全継承

お客様資産を活かしたWebソリューションの提供

PRIMERGY 6000は、情報システムを中心とする業務システムを強力にサポートするインターネット・ビジネスサーバです。

ブロードバンド・インターネットや無線LANなどの普及により、企業を取り巻くビジネス環境が大きく変化しつつあります。企業の情報システムも、これらの環境変化に柔軟に対応していくことが求められます。

また、企業活動を支える業務システムには、業務拡大に柔軟に対応できる高い処理能力や、システムの安定稼働を支える高信頼性、蓄積された情報を継続して利用できる互換性・資産継承性も必要です。

PRIMERGY 6000は、KシリーズやGRANPOWER6000シリーズで培ってきた豊富な実績と最新テクノロジーを結集し、インターネット時代の業務システムに求められる最適なソリューションを提供します。

最新のWebコンピューティング機能

インターネットへの接続やイントラネット基盤の構築など、最新のWebコンピューティングに対応する機能を提供します。

インターネット時代の情報システムは、パソコンのWebブラウザから、ネットワークに接続された複数のサーバに自由にアクセスし、さまざまな業務処理が行えるWebブラウザ中心のシステムです。

PRIMERGY 6000は、業務処理だけでなく、帳票の参照、データの分析、サーバの運用管理などをパソコンのWebブラウザから行うことができます。また、モバイルコンピューティングにより、社外から社内と同様に業務処理を行うことができます。

これらのWebコンピューティング機能により、営業活動の効率化や運用コストの削減を実現します。

多彩なオープンサーバ・パソコン連携機能

インターネットの普及により、メールをはじめとしてインターネットを利用したデータ流通が急速に拡大しています。また、今後の情報システムも、業務サーバやグループウェアサーバなどにWindowsやUNIXなどのオープンサーバが適材適所で利用され、それらがシームレスに連携するようになります。

PRIMERGY 6000は、これらの環境に対応し、業務データの流通形式への変換や、オープンサーバとのデータ連携を実現する、多彩な連携機能を提供します。



高性能

高速プロセッサを採用

プロセッサは、PRIMERGY 6920にはIntel® Xeon™MPを、PRIMERGY 6320 / 6520 / 6720にはPentium®IIIを採用しています。Intel® Xeon™MPでは1つの物理プロセッサを2つの論理プロセッサとして動作させる「ハイパー・スレッディング・テクノロジー」を装備しており、多重処理において大きな効果を発揮します。



高速ディスク(15,000rpm)を採用

最上位モデルのPRIMERGY 6920には15,000rpmディスクを基本搭載しています。また、PRIMERGY 6920では最大160MB / Sの転送速度を実現する「Ultra160 Wide SCSI」を採用し、高速データ転送を実現しました。

「OOCT / OCT」(動的オブジェクト変換)機構

CPU動作時に発生するさまざまな実行命令を動的に一括変換し、また最適なバッファリングを行うことで、アプリケーション実行時の処理時間を飛躍的に短縮しました。PRIMERGY 6720タイプ1 / タイプ2にはOCT、PRIMERGY 6720タイプ3 / PRIMERGY 6920にはさらに効率的に命令変換を行うOOCTを標準装備しています。

OOCT : Optimized Object Code Translation OCT : Object Code Translation

メモリディスク制御

最大2GBのメモリ領域を仮想磁気ディスク領域として使用することができます。この機能により、システムのトータルスループットの向上が図れます。



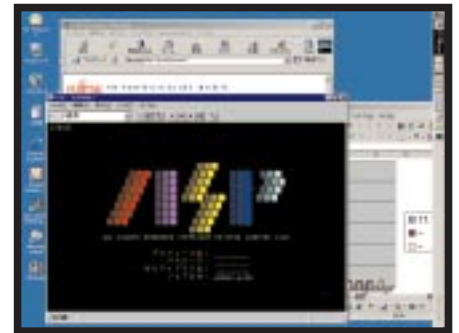
資産継承

オペレーティングシステム ASP

PRIMERGY 6000のオペレーティングシステム「ASP」。ASPIは、お客様の既存資産を完全継承します。さらにインターネット / イン트라ネットに対応した業務システムを構築する充実した機能を持ち、容易な運用性を実現します。またFM VシリーズやCELSIUSワークステーションとの連携、PRIMERGYやPRIMEPOWER、グローバルサーバGSシリーズとのサーバ連携が可能です。

Kシリーズ端末エミュレータ

「Kシリーズ端末エミュレータ」は、K専用端末と同様の機能をFM VシリーズやCELSIUSワークステーションで実現します。また、併せてK端末エミュレータキーボードをご利用いただくことにより、K端末専用機と同様の操作性を実現します。



CSPWORKS

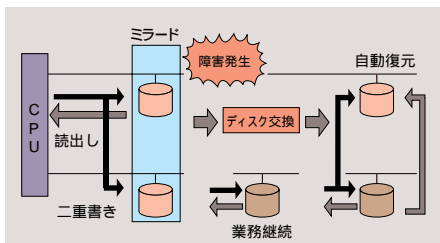
「CSPWORKS」は、COBOLのプログラム資産を効率的に管理し、メンテナンスや再利用を容易にする開発支援ソフトウェアです。「CSPWORKS」は、プログラム資産管理を容易にする「CSPWORKS / 資産管理」と、画面定義体や帳票定義体からプログラムソースを自動生成する「CSPWORKS / ソース創成」の2つから構成されます。



高信頼性

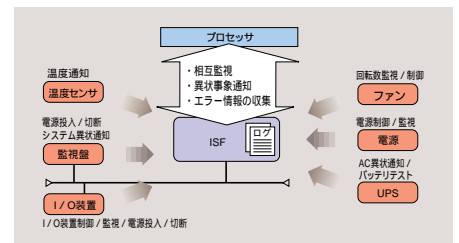
ミラードディスクの標準搭載

万一、ディスク装置にトラブルが発生した場合でも業務に影響を与えない「ミラードディスク」を標準搭載しています。また活性保守機能により、システムを停止せずにディスク交換が可能です。



システム監視機構 (ISF)

CPUから独立した専用プロセッサによるシステム監視機構により、高い信頼性を実現します。システム監視機構は、本体装置の温度異常およびハードウェア異常、周辺装置の電源電圧などを監視します。



データベース「Symfoware6000」

「Symfoware6000」は、メモリを利用した共用バッファ制御により高速なデータアクセスを実現しています。万一、データファイルが破損した場合には、システム異常前の共用バッファを元に、高速にデータを修復する即時リカバリ機能を装備しています。

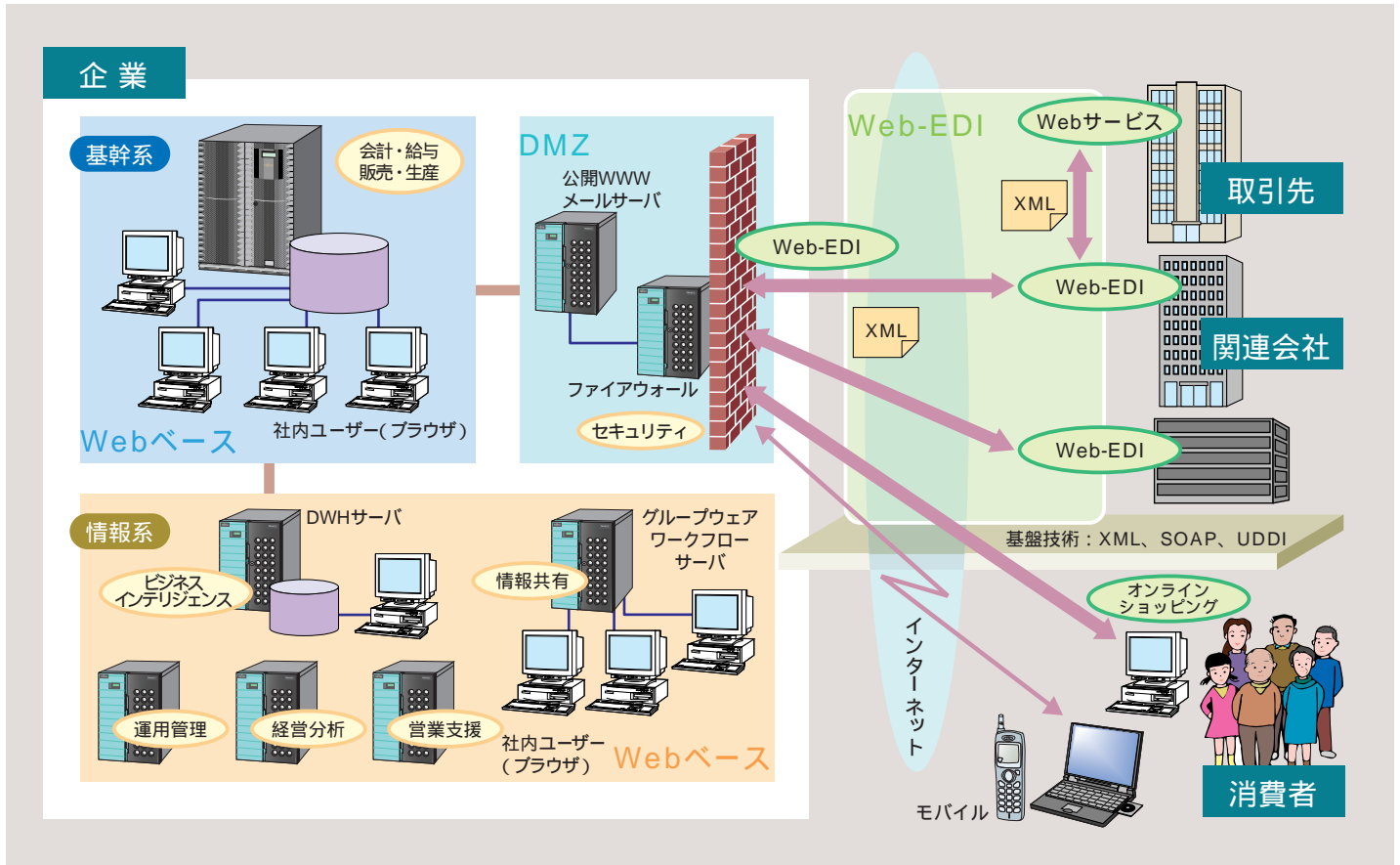
SupportDeskのリモート通報機能

SupportDeskのリモート通報機能により、予兆 / 異常情報をOSC*に通報することで、トラブルの未然防止や早期発見が可能となります。本機能はSupportDesk Productサービスをご契約いただき、お客様のサーバとOSCを接続していただくだけで、すぐにご利用いただけます。

* One-stop Solution Center 富士通サポートセンター

ビジネスシーンを広げる、最新のWebコンピューティング機能

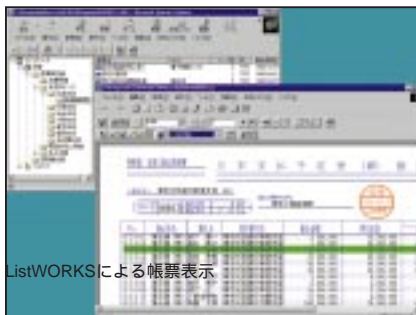
ブロードバンド・インターネットの普及により、情報システムのオープンな利用が可能となりました。企業内で運用されてきた情報システムが、Webコンピューティングの環境で活用されつつあります。PRIMERGY 6000は、インターネット/イントラネットに対応した最新のWebコンピューティング機能を提供します。これにより、企業間取引の電子化(Web-EDI)や、携帯情報機器の活用による営業効率の向上など、ビジネス環境の変化に対応したシステム構築が行えます。



インタ・ネット環境に適した帳票ソリューション

帳票の電子化「Systemwalker ListWORKS」

業務で使用している帳票業務プログラムを修正することなく、スプールに出力された帳票を電子化し、パソコンのWebブラウザで、参照や加工、保管ができるソフトウェアです。電子データとして配布したり、PDFファイルに変換してメールを送信することもできますので、社内の用紙や印刷コストを削減できます。



帳票をインターネットで流通「PDFファイル生成オプション」

「PDFファイル生成オプション」は、PRIMERGY 6000の印刷データをPDFファイルに変換するソフトウェアです。利用者定義文字やオーバーレイパターンも変換可能であり、帳票をインターネットで広く流通することができます。

また、別製品の「ネットワークセキュリティ」でPDFファイルを暗号化することにより、インターネット環境においてもセキュリティで保護された帳票データの流通を実現します。

SCP7200連携による高精細な帳票印刷「NPS連携印刷オプション」

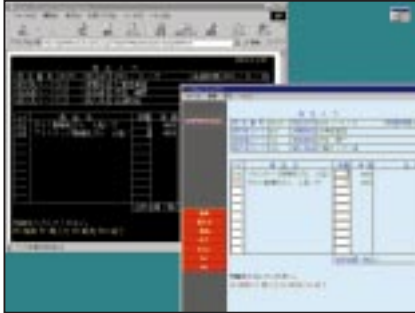
NetworkPrintStation SCP7200と連携して、EAN-128バーコード、QRコード付きの帳票を印刷するソフトウェアです。SCP7200に付属の「SCP帳票システム」により、パソコンの高いGUI機能を用いて帳票設計が行え、設計した帳票レイアウトに基づきPRIMERGY 6000からVSPプリンタ装置に帳票を印刷することができます。

PRIMERGY 6000

既存資産を活かしたWebソリューション

エミュレータ環境をそのまま Web化「Webjet」

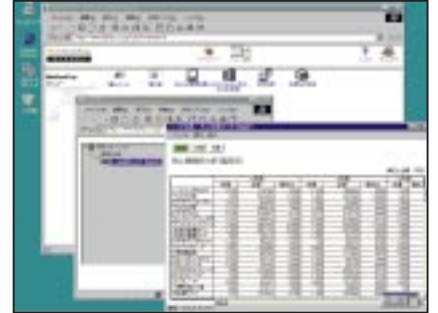
アプリケーションには一切手を加えることなく、パソコンのWebブラウザでPRIMERGY 6000の業務処理を行えるソフトウェアです。パソコンのセットアップやバージョンアップ作業も不要となり、システムの保守性と運用性が大幅に向上します。また、「Webjet AutoGUIオプション」により、Webブラウザに表示された従来の業務画面を操作性に優れた立体的な画面にすることができます。



Webjet表示画面

Webブラウザ上のデスクトップ機能「WebDeskTop」

パソコンのWebブラウザでASPシステムの操作を可能とするデスクトップ機能です。「WebDeskTop」を利用することにより、Webブラウザからアイコン選択で業務が起動できます。また、デスクトップ機能の他に、メール機能と掲示板機能があります。

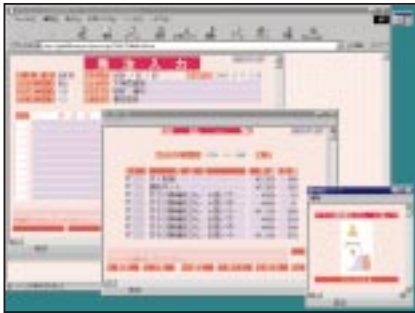


WebDeskTop表示画面

画面をよりビジュアルに「MeFt / Web Pro」

COBOLアプリケーションの画面入出力、および帳票出力をパソコンのWebブラウザで実現するソフトウェアです。K-Windows を利用しているCOBOLアプリケーションは手を加えることなく容易にWeb化を実現できます。

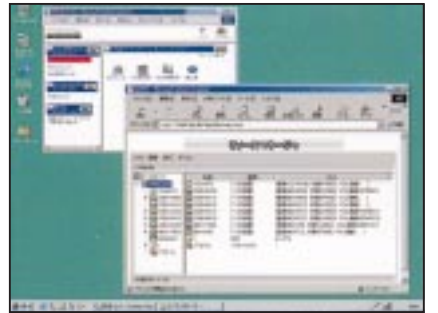
さらにWebブラウザ表示用のHTMLデータを作成できますので、自由にカスタマイズすることにより、表現力豊かな業務画面を表示することができます。



MeFt / Web Pro表示画面

ASPシステム監視ソフト「WWWサーバシステムモニタ」

パソコンのWebブラウザからASPシステムを監視するソフトウェアです。COBOLアプリケーションからのメッセージやシステムメッセージの監視や操作、メモリ、ディスクなどのシステムリソースの表示や操作ができます。



WWWサーバシステムモニタ画面

プラットフォームに依存しないJava実行環境を実現

Java実行環境を標準搭載

PRIMERGY 6000ではJavaVMおよびWWWサーバ機能を拡張するJavaサーブレットとJSP(JavaServer Pages)を標準搭載しています。これにより、JavaプログラムをPRIMERGY 6000で動作させることができます。

JavalによるWebアプリケーションを簡単に開発「Web部品集」

「Web部品集」は、JavalによるWebアプリケーションの開発を支援する部品集です。画面入出力、データベースアクセス、コマンドなどの実行部品を提供しています。Javaのスキルがなくても、HTMLとSQL、またはHTMLとCOBOLの知識でWebアプリケーションの開発ができ、携帯電話やPDAを端末として利用することもできます。

Javaベースのアプリケーション開発環境「INTERSTAGE WEBCOORDINATOR」

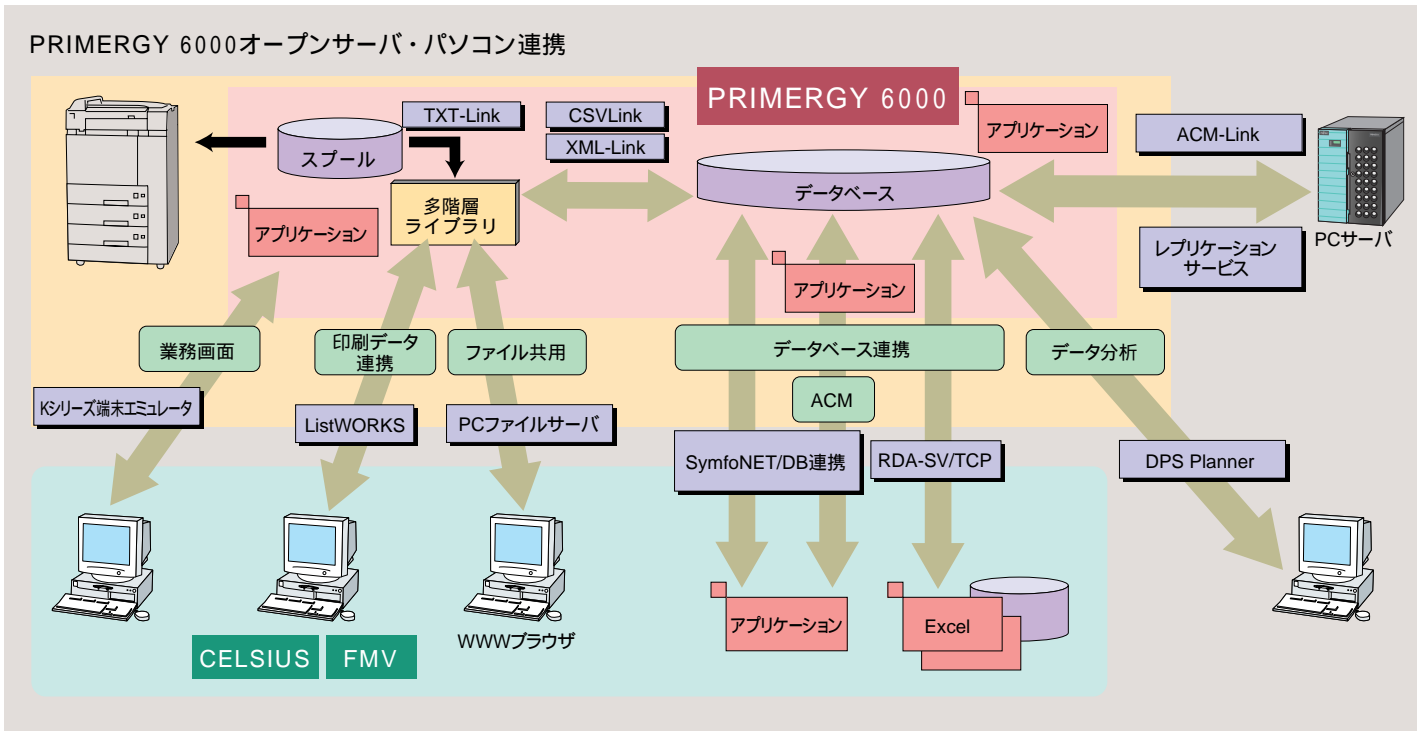
「INTERSTAGE WEBCOORDINATOR」は、JSP(JavaServer Pages)を使用したWebアプリケーション開発において、アプリケーションの保守性と再利用性を向上させるフレームワークを提供します。

「INTERSTAGE WEBCOORDINATOR」は、業務アプリケーション開発の標準手法を提供し、画面とロジックの部品化を支援しますので、開発や保守の作業効率を向上させることができます。

業務データを活かす、多彩なオープンサーバ・パソコン連携機能

PRIMERGY 6000は、Windows、UNIXなどのオープンサーバやパソコンとの多彩な連携機能を提供します。これらの連携機能を活用することにより、オープンサーバとのデータ連携やアプリケーション連携、データベースのレプリケーションなどが行えます。

また、業務データや帳票をインターネットで流通する各種の形式に変換することにより、取引先とのデータ受け渡しや営業所でのデータ活用などが行えます。

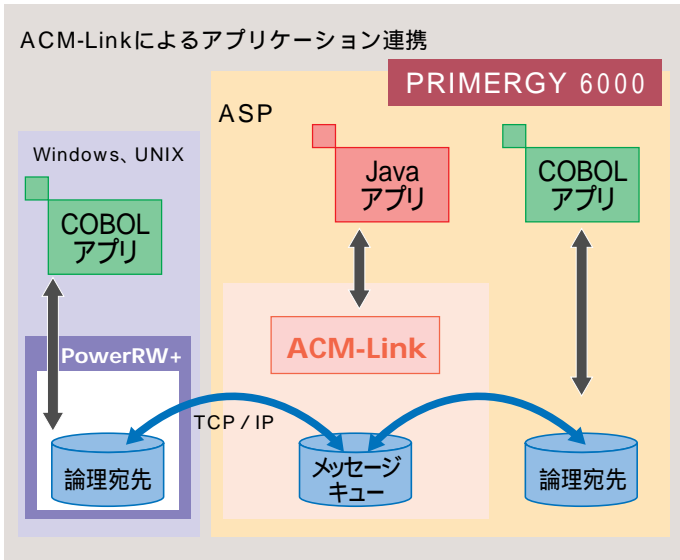


オープンサーバとの連携ソリューション

アプリケーション連携を実現する「ACM-Link」

「ACM-Link」は、PRIMERGY 6000とWindowsやUNIXなどのオープンサーバとの業務プログラム同士のアプリケーション会話を実現します。

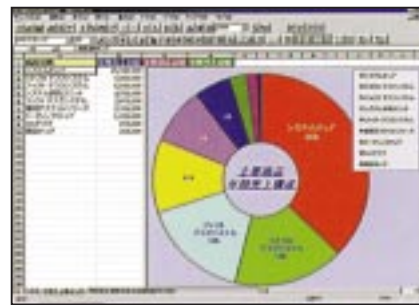
これにより、ASPのCOBOL資産とACM会話のスキルを活用して、オープンサーバの業務と連携したシステムを構築することができます。



業務データを直接アクセスする「RDA-SV / TCP」

「RDA-SV / TCP」により、データベースに蓄積された業務データを、使い慣れたMicrosoft®Excel、Microsoft®Accessなどから検索や更新ができます。また、ODBCやJDBCに対応したソフトウェアからもアクセスができます。

これにより、パソコンを活用してPRIMERGY 6000の業務データの利用が容易にできます。



Excelによるデータ利用

データベースのデータを同期する「レプリケーションサービス」

「レプリケーションサービス」は、PRIMERGY 6000同士やPCサーバのファイルシステム「PowerRW+」との間で自動的にデータ同期を実現します。また、「レプリケーションサービス for Oracle」によりPCサーバのOracle8i、Oracle9iとレプリケーションができます。

これにより、プログラムを開発することなくサーバ間でデータの受け渡しができます。

PRIMERGY 6000

業務データの簡易流通ソリューション

CSVファイルによる業務データの流通「CSVLink」

「CSVLink」は、データベースのデータをCSV形式のファイルに変換したり、CSV形式のファイルをデータベースに反映するソフトウェアです。

業務データをCSV形式に変換することにより、Microsoft®Excelなどでのデータ利用やオープンサーバとのデータ連携、業務データの集信、配信などを自在に行うことができます。

XML文書による業務データの流通「XML-Link」

「XML-Link」は、データベースのデータをXML文書に変換したり、XML文書をデータベースに反映するソフトウェアです。

XML文書を利用することにより、インターネットを利用した取引データの流通やJavaアプリケーションとの連携を行うことができます。

テキストによる印刷データの流通「TXT-Link」

「TXT-Link」は、PRIMERGY 6000の印刷データをテキストファイルに変換するソフトウェアです。

これにより、印刷データをパソコンに転送し、テキストエディタなどで利用することができます。印刷データをテキストファイルに変換することにより、印刷データの検索や翻訳リストの保管、システムの稼動ログなどの解析が容易になります。

また、CSVファイルへの変換規則を定義することにより、印刷データをCSVファイルに変換することができます。

情報の流通を支えるインフラ機能

ファイルの共有を実現する「PCファイルサーバ」

「PCファイルサーバ」は、PRIMERGY 6000の多階層ライブラリをパソコンからネットワークドライブとして共有できるソフトウェアです。「CSVLink」、「XML-Link」、「TXT-Link」、「PDFファイル生成オプション」などで変換したデータをPRIMERGY 6000から取り出したり、パソコン資源をPRIMERGY 6000に格納することができます。

業務と連動したメール交換を実現する「インターネットメールサーバ」

「インターネットメールサーバ」は、PRIMERGY 6000でEメールの送受信を実現するソフトウェアです。通常のメール送受信に加えて、業務プログラムからのメール一覧の取得やメールの送受信ができます。業務プログラムからメール発信をすることにより、夜間バッチの終了通知や取引先への受注通知などを自動的に行うことができます。

蓄積された業務データの分析

簡易データ分析ツール「DPS Planner」

「DPS Planner」は、業務データをWebブラウザで表やグラフで表示しながら分析を行うことができるソフトウェアです。45種類の分析パターンを用意しています。



ブラウザでのデータ分析



PRIMERGY 6000仕様

ベディスタルモデル

ラックマウントモデル

モデル	6320						6520			6720			6320				6520			6720			6920																																
タイプ	—						1			2			3			—				1			2			3			4																										
CPU	プロセッサ	Pentium®III (1.26GHz)						Pentium®III (1.4GHz)						Pentium®III (1.26GHz)						Pentium®III (1.4GHz)						Xeon™MP (1.5GHz)	Xeon™MP (1.6GHz)																												
	プロセッサ数	1						2			1			2			1				2			3				4																											
	Way数	1						2			1			2			1				2			4				6				8																							
キャッシュメモリ		512KB																		512KB																		1MB																	
主記憶	基本容量	128MB						256MB			512MB			128MB						256MB			512MB																																
	増設単位	128MB						128 / 256MB			128 / 256 / 512MB			128MB						128 / 256MB			128 / 256 / 512MB						512 / 1024 / 2048MB																										
	最大容量	256MB						512MB			1GB			1.5GB			256MB						512MB			1GB						1.5GB			3.5GB																				
ディスク	基本容量	18.2 / 36.4GB (10,000rpm) (ミラード)より選択						36.4 / 72.8GB (10,000rpm) (ミラード)より選択						18.2 / 36.4GB (10,000rpm) (ミラード)より選択						36.4 / 72.8GB (10,000rpm) (ミラード)より選択						72.8GB (15,000rpm) (ミラード)																													
	最大容量	72.8GB						584.8GB			2			1TB			2			72.8GB						584.8GB			2			1TB						2			2TB														
内蔵 I/O	標準搭載	3.5"フロッピディスク、CD-ROM、3.5"光磁気ディスク(1.3GB)																		3.5"フロッピディスク、CD-ROM、3.5"光磁気ディスク(1.3GB)																																			
	オプション	—						3.5"DAT (DDS3 / DDS4)						—						3.5"DAT (DDS3 / DDS4)						3.5"DAT (DDS3 / DDS4)				3.5"DATオートチェンジャ (DDS3 / DDS4)																									
最大回線数	4						24			64			124						4				24			64			124						128																				
無停電電源装置 (UPS)	標準搭載(外付け)						標準搭載 (内蔵)																		—						標準搭載																								
設置諸元	外形寸法 (mm) 幅×奥行×高	174×600×449						500×871×700						482×565×174						1,200mmラック 600×900×1200						2,000mmラック 600×900×2000																													
	重量 (kg)	最大39						3			最大145						最大33						1,200mmラック 最大330			2,000mmラック 最大460			1,200mmラック 最大330						2,000mmラック 最大500																				
	所要電力量 (KVA)	最大0.33						最大0.75						最大0.33						最大0.33						最大0.71																													
	発熱量 (KJ/h)	最大1250						最大2618						最大1250						最大1250						最大2942																													
	コンセント 形状・定格	125V / 15A : 2P設地型																		1,200mmラック 125V / 15A : 2P設地型						2,000mmラック 125V / 30A : 3P引掛型						4				1,200mmラック 125V / 15A : 2P設地型						2,000mmラック 125V / 30A : 3P引掛型				4									
エネルギー消費効率	5		0.050(L区分)		0.064(L区分)		0.060(L区分)		0.069(L区分)		0.042(L区分)		0.051(L区分)		0.058(L区分)		0.056(L区分)		0.063(L区分)		0.040(L区分)		0.050(H区分)																																

- 1 メモリディスク制御オプション使用時 2 ディスクアレイ装置接続時 3 UPS接続時 4 コンセントはNEMAL5-30規格。分電盤へ直接接続可能。
 5 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

ベディスタルモデル

ラックマウントモデル



Javaおよびその他のJavaを含む商標は、米国Sun Microsystems, Inc.の商標であり、同社のJavaブランドの技術を使用した製品を指します。 UNIXは、X / Openカンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における商標です。 Microsoft, MS, Windows, WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 Microsoft Excel, Accessは、米国マイクロソフト社の商標です。 Pentiumは、米国インテル社の登録商標です。 Oracleは、Oracle Corporationの登録商標です。 その他各種製品名は、各社の名称、商標または登録商標です。 本製品は「外国為替及び外国貿易法」に基づく規制物質が含まれております。海外に輸出される場合は、同法に基づく許可が必要になります。

PRIMERGY 6000に関するお役に立つ情報が掲載されております。ご利用には会員登録(無料)が必要です。

インターネット情報ページ「PRIMESERVER WORLD」 <http://primeserver.fujitsu.com/>

富士通株式会社

ビジネス推進統括部 エンタープライズサーバビジネス推進部
 〒100-8143 東京都千代田区大手町2-6-2
 TEL (03)3548-3746(直)